

# 美濃市

～和紙と“うだつ”の町～



～1300年受け継がれてきた伝統の和紙と江戸時代に繁栄を極めた町～




～和紙で繁栄した商人の町 うだつの上がる町並み～



～受け継がれてきた伝統の技 美濃の手漉き和紙技術～

世界遺産の  
あるまち  
美濃市



A woman wearing a red patterned kimono and a pink face mask is working on a traditional paper-making machine. She is focused on her task, adjusting the machine's components. The background is a wooden workshop with various tools and equipment.

# 本美濃紙の手漉き和紙技術

ユネスコ世界無形文化遺産

1

# 曾代用水

世界かんがい施設遺産

2

# 清流長良川の鮎

世界農業遺産



3

長良川中流域の清らかで押しの強い流れで育った美濃鮎は激流の中で身が引き締まり、良質な苔を餌として香りも特別に良いことで知られています。古来より受け継がれてきた日本独自の伝統釣法“友釣り”によって釣り上げられた鮎は魚に殆ど傷を付けずに捕られた極上品で天然鮎の中でも最高峰とされています。



# 美濃市が誇る世界遺産

## 1.本美濃紙の手漉き和紙技術 ユネスコ世界無形文化遺産

美濃和紙の中でも最高峰とされる「本美濃紙（ほんみのし）」は、2014年、石州半紙（島根県）、細川紙（埼玉県）と共に「和紙：日本の手漉き和紙技術」としてユネスコ世界無形文化遺産に登録されました。本美濃紙の特徴は柔らかく繊細な風合いながらも丈夫で独自の技術を用いていることなどです。

## 2.曾代用水 世界かんがい施設遺産

曾代用水は、約350年にわたって農業の発展に寄与したことや、江戸時代に農家主導で建設されたという全国的にも珍しい用水であることが評価され、2015年世界かんがい施設遺産として登録されました。清流長良川の水を利用しているこの用水は現在もなお周辺の田畑を潤し続けています。

## 3.清流長良川の鮎 世界農業遺産

長良川は流域に約86万人の人口を抱え、都市部を流れる川でありながら、流域の人々の暮らしの中で清流が保たれ、その清流で鮎が育っています。清流と鮎は地域の経済や歴史・食・文化と深く結び付いています。こうした人の生活・水環境、漁業資源が密接に関わる里川全体のシステムを「長良川システム」として捉えているのが特徴です。それらのことが高く評価され、清流長良川の鮎は2015年世界農業遺産として登録されました。



## 美濃和紙あかりアート展



大矢田神社もみじ谷





### 美濃和紙あかりアート展



美濃和紙あかりアート展は約1300年の歴史を誇る美濃和紙の活性化、ブランド化を目的として開催され今年で31年目を迎える美濃市の一大イベントです。

今年度の予定 2025年10月12日（日）～ 2025年11月30日（日）

※雨天でもご覧頂けるようにアクリルケースに入れて展示しております。

### 大矢田神社もみじ谷



大矢田神社一帯は珍しいヤマモミジの群生地、美濃地方指折りの紅葉の名所として知られ“美濃三山”とも呼ばれる程です。地元の方の手作りで売られている五平餅も懐かしい味わいで大好評です。

今年度の予定 2025年11月中旬～2025年12月初め頃

※例年11月20日前後が見頃となります。

### 美濃まつり



美濃まつりは八幡神社の祭礼として行われる春の一大イベント。初日は和紙の花を桜に見立てた“花みこし”、即興劇の“流し仁輪加”。2日目は豪華絢爛の山車、練り物をご覧頂けます。

毎年4月の第二土曜日とその翌日

※諸事情により変更となる場合がございます。



旧今井家住宅・美濃史料館



美濃和紙あかりアート館

## 町並みの観光施設



### 旧今井家住宅・美濃史料館

かつて紙の卸商で栄えた豪商今家家の邸宅。帳場には帳筆筒や火鉢など格式高い店構えが良く残っています。茶室や庭園などおもてなしの設えが見られ、当時の風流な生活が偲べれます。

入場料：大人300円

営業時間：4-9月 9:00 - 16:30, 10-3月 9:00 - 16:00

定休日：12-2月の火（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

電話：0575 - 33 - 0021



### 美濃和紙あかりアート館

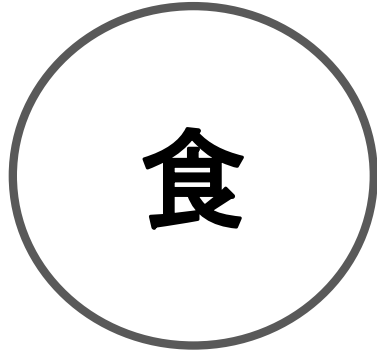
毎年秋に開催される「美濃和紙あかりアート展」の入賞作品を展示するミュージアム。30年以上にわたって全国各地から集まった歴代のあかりアート作品を鑑賞することができます。1階には和紙製品や美濃市のお土産コーナーも併設されています。

入場料：大人200円

営業時間：4-9月 9:00 - 16:30, 10-3月 9:00 - 16:00

定休日：12-2月の火（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日、年末年始

電話：0575 - 33 - 3772





長良川の鮎

## 割烹 朝田屋

日本料理・鮎料理・懐石料理

アクセス：美濃市中心部

収容可能人数：最大45名

大正8年創業の老舗料理店。格調高いむくり屋根の食事処で地元産の旬の食材を用いた様々な料理をお楽しみ頂けます。うだつの上がる町並み内にあるため移動無しで立ち寄れるのも魅力。



## 瓢箪苑

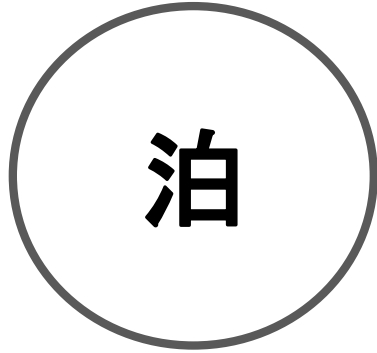
日本料理・鮎料理・懐石料理

アクセス：美濃市中心部より車で約10分

収容可能人数：最大70名（大型バス駐車場有）

眼下に流れる清流板取川を眺めながら季節の日本料理をお召し上がり頂けます。夏は鮎料理、秋はきのこ料理や釜飯などが頂けます。丹精込めて作られた鮎の甘露煮も大好評の一品です。







NIPPONIA美濃商家町



フェアフィールドバイマリオット岐阜美濃

## 施設詳細

施設名	設備等	部屋数	町並み まで (m)	部屋の 広さ (㎡)	食事	バスタブ
NIPPONIA美濃商家町		10室	0m	棟貸し ※お部屋 により異 なるが 広い	△	○
フェアフィールドバイマリオット岐阜美濃		55室	約850m	25㎡	△	X



触

## 和紙の町ならではの体験プラン





本物の和紙職人に弟子入り和紙づくり体験

## 体験プラン詳細

施設名	設備等	所要時間	最大人数※	料金	事前予約	町並みからの距離
和紙ころころ制作体験（石川紙業）		60分	80名	1210円～ （税込）	必要	0m
美濃和紙の紙漉き体験（和紙の里会館）		60分	80名	500円～ （税込）	必要	10Km

※人数により複数のグループに分かれて頂く場合がございます



# 食べ歩き クーポン



クーポンは予め指定されているの8店舗の商品の中から好きな物を3つまでお選び頂く事が可能です。  
料金550円（税込）／お一人様  
事前予約制→お申込みは美濃市観光協会まで  
TEL: 0575-35-3660

うだつの上がる町並みを観光ボランティアガイド  
がご案内させていただきます。

料金：無料

条件：①10名以上②旧今井家住宅に入館（有料）

事前予約制→お申込みは旧今井家住宅まで

TEL: 0575-33-0021

# 町並み ボランティア ガイド



## 主要観光関連施設連絡先

施設名	連絡先	担当者
一般社団法人美濃市観光協会	0575-35-3660	坂口・佐藤
美濃市役所 美濃和紙推進課	0575-33-1122（内線250）	高橋・加藤
美濃和紙の里会館	0575-34-8111	須田（館長）
旧今井家住宅	0575-33-0021	市原（館長）
美濃和紙あかりアート館	0575-33-3772	市原（館長）
大矢田神社	090-7682-9477	眞澄（宮司）
朝田屋	0575-33-0078	鷺見
瓢箪苑	0575-34-0647	野村
フェアフィールドバイマリオット	0575-29-7355	椎葉